

(別紙5)

整理番号 2023P-130
 補助事業名 2023年度 子どもとその親が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
 補助事業者名 一般社団法人宗像医師会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

世界で最も研究結果が蓄積され効果に信頼性がある子育てプログラム「トリプルP」を用いた子育て支援事業。宗像市・福津市の保育園、幼稚園の先生に子育てプログラム「トリプルP」ファシリテーター（認定指導者）となっただき、各園でファシリテーターによる保護者向け子育て講座を開催出来るような状況を整え、家庭と園の子育て環境の向上に寄与する。

(2) 実施内容

① グループトリプルPファシリテーター養成講座

開催日時：2023年9月16日(土)～18日(月・祝)
 開催方法：Zoom システムによるオンライン講座
 トリプルPインターナショナル本部（オーストラリア）から送られるリンクにアクセスして参加する。

講師：香川 葉月 (TripleP認定トレーナー)
 主催：NPO法人 TripleP Japan

宗像地区から保育園の先生が4名受講、認定試験に合格しグループTriple P認定ファシリテーターの資格を取得した。



NPO法人トリプルPジャパン主催
グループTriple P
ファシリテーター養成講座

■ Triple P(Positive Parenting Program)前向き子育てプログラムJ
 子どもの行動・感情・発達の問題の予防・改善を目的とした子育て・家庭支援プログラム
 子どもの発達や行動について、日本の家庭などで広く実践的な効果が、初めの子育ての実践に役立つ。他の子育てに関する30年以上の研究に基づき、国際的に高い評価を得ているプログラムです。■米・英・独など世界25ヶ国で使用されており、2006年より日本でも実践が広がっています。

本講座は、12歳までのお子さんを対象とする保護者を対象とした、グループ形式のワークショップを実施するためのファシリテーター養成講座です。3日間で、Triple Pの基本原則から実践方法、グループワークの運営まで幅広く学びます。

■プログラムの概要

	ユニット	内容
1 日	1	子どもの行動問題と効果的な介入
	2	グループ Triple P の実施
	3	グループセッション1の導入
	4	グループセッション1のまとめとグループセッション2の導入
2 日	5	グループセッション2 (続き)
	6	グループセッション3の導入：感情コントロールを促すための計画
日	7	計画実施を促進するための行動リハーサル
	8	グループセッション4：リスクの高い状況での子育て計画の紹介
3 日	9	グループファシリテーション練習
	10	グループ場以上の問題への対応
日	11	後のフォローアップと最終研修レポートの導入
	12	グループセッション6 (プログラムまとめ)、認定試験模範と評価

■認定試験について：
 講座受講約4～8週間後に実施される認定試験では4週間ほどお時間を頂き、実施内容のチェックと本プログラムに関するクイズの採点などを行います。これを合格したことに伴い、オーストラリア、ウィーンズドン大学が所屬する認定ファシリテーターの資格を取得でき、グループTriple P(レベル4)を開催することが可能になります。

② トリプルPセミナー

開催日時：2023年11月11日(火)13:30～15:30

開催場所：宗像医師会館4階会議室

講師：藤田 一郎（福岡女学院大学 子ども発達学科教授）

対象：宗像市・福津市の幼稚園・保育園の先生

主催：宗像医師会

内容：

ファシリテーター養成講座では、1日7時間、3日間かけてトリプルPの基本原則から実践方法、グループワークの運営を学ぶが、セミナーでは、トリプルPのエッセンスを約1時間半に凝縮し、子どもとの良い関係をつくり、発達を促して好ましい行動を増やす具体的な子育て技術を紹介していく。今回は、セミナー後にファシリテーターの皆さんと今後のトリプルP活用について話し合う時間を設けた。

目的：

今回のセミナー開催の主な目的は、これまでの事業においてファシリテーターの資格を取得した園の先生方のフォロー。また、本事業を開始して初めて対面でのセミナーだったため、ファシリテーター同士の交流、園で事業を進めていくための相談、トリプルPと保育実践に関するアンケートを行うこともまた大きな目的であった。

結果：

受講者 15名

保育園・幼稚園の先生：13名

（内、これまでの事業でファシリテーターの資格を取得した先生：6名）

その他：2名

トリプルPと保育実践に関するアンケート実施

前向き子育てプログラム「トリプルP」が家庭の子育て支援だけでなく園の保育実践に役立つかどうかの調査を行った。「トリプルP」の子育て技術が保育実践で役立つと思いますかという設問には、保育園・幼稚園の先生13名が全員「役立つ」との回答であった。また、保育現場で実際に実践出来たことを具体的に示していただいたトリプルPファシリテーターの方もいた。



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

- ・「トリプルP」ファシリテーターから園内への子育てプログラム「トリプルP」報告による普及啓発。
- ・グループワークによる効果検証結果は3補助事業に係わる成果物「2023年度実施報告書」にまとめた。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

前向き子育てプログラム「トリプルP」による子育て支援事業
2023年度実施報告書 (URL <https://munakata-med.or.jp>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人宗像医師会 (イッパソウダノホウジムナカタイカイ)
住 所： 〒811-33431宗像市田熊5-5-5
代 表 者： 会長 石田 清 (イシダ キヨシ)
担 当 部 署： 宗像医師会事務局
担 当 者 名： 道祖田 厚子 (ドウソデン アツコ)
電 話 番 号： 0940-36-2453
F A X： 0940-34-2081
E - m a i l： info@munakata-med.or.jp
U R L： <https://munakata-med.or.jp>